



# 札幌クラブ

c/o YMCA  
MINAMI 11 NISHI 11  
CUO-KU SAPPORO  
〒064-0811  
011(YMCA561)5217

The Service Club of YMCA  
The International Association of Y's Men's Clubs

## IBC/DBC 国際・国内兄弟クラブ

### — 主 題 —

国際会長 「Building today for a better future」  
 アジア会長 「Action」 (アクション)  
 東日本区理事 「勇気ある変革 愛ある行動」  
 北海道部部长 「日々新たな者としてYMCAと共に歩もう」  
 札幌クラブ会長 「手を取り合って」 (Let Us Cling Together)

Jennifer Jones (オーストラリア)  
 田中 博之 (東日本)  
 山田 敏明 (十勝)  
 宮崎 善昭 (北見)  
 伏木 康 (札幌)

札幌クラブ役員  
 会長 伏木 康  
 書記 柴田 伸俊  
 会計 秋葉 聡志  
 直前会長 柴田 伸俊

### 今月のことば

「いちばん先になりたい者は、すべての人の後になり、  
 すべての人に仕える者になりなさい。」  
 マルコによる福音書9章35節

## 巻頭言 「台中クラブとのIBC40年」 中田 靖泰

伏木札幌クラブ会長と宮崎北海道部部长が台中クラブの創立50周年祝賀会に出席されます。

台中クラブと札幌クラブは1969年に先輩たちが何処かの大会で出会いIBCになろうじゃないかと約束をしたらしいのですが、正式の締結文書は交わしてはいませんでした。1989年、台中クラブの張潤身会長から、熱海クラブ訪問で日本に行くので、「札幌クラブと正式にIBC締結をしたい」という連絡がありました。当時、札幌クラブ会長だった私中田が上京し、台中クラブの皆さんが宿泊されていたホテルで正式に「台中・札幌IBC締結」文書に調印しました。

1986年8月15日のことでした。(8月15日はまた随分とモニュメンタルな日を選んだものです。

「8月15日がどうした」と言われるワイズは戦後生まれの幸せな人たちです。

それから台中クラブと札幌クラブの親しい交流が始まりました。台中からは多くの方々が札幌雪祭りにあるいは日本での大会の度に札幌まで足を伸ばしてくれました。札幌からも周年行事の度に、あるいは台中YMCAと北海道YMCAの交流に加わったりして幾度も台中クラブを訪問しました。下の写真は1989年、「熱海・高麗・札幌・台中4クラブIBC大会」が台中で開かれた時、再会した張君と中田です。

先日、東日本区書記の通信を見て驚きました。

台湾区から台風19号・15号被災地支援募金にメンバー一人あたり5,000円近い多額の献金を頂いたとのことです。2000年、私中田が東日本区理事を務めていた時、台湾に大地震が発生、東日本区も西日本区と協力して総力を挙げて募金活動を行い、森本西日本区書記が台湾にお持ちしました。山の斜面全体が剥がれ落ちたような大地震でした。精一杯頑張ったつもりでしたが、それでも会員一人当たりになると3,000円弱です。台湾ワイズの義理堅さに頭の下がる思いです。



右…張潤身台中会長  
中…中田靖泰札幌会長

2020年1月例会 出席報告	在籍会員 8名 ゲスト 14名	例会出席 4名 ビジター 0名	メネット 0名 計 18名	コメント 0名 出席率 50%	メーキングアップ 0名
-------------------	--------------------	--------------------	------------------	--------------------	-------------

## 札幌ワイズメンズクラブ 2020年2月例会

日時： 2020年2月18日(火) 18:30～20:30  
 場所： 北海道YMCA 101教室  
 札幌市中央区南11条西11丁目  
 電話 011-561-5217  
 会費： 1,000円

プログラム：

- 司会 柴田 伸俊  
 会長 伏木 康
- ① 開会点鐘  
 ② ワイズソング・ワイズの信条 全 員  
 ③ 今月の聖句 秋葉 聡志  
 ④ 誕生日 なし  
 ⑤ 結婚記念日 なし

- ⑥ 卓話 「ステップⅡ研修報告」  
 工藤 啓司



- ⑦ 諸報告 各担当者  
 ⑧ YMCA報告 担当主事 北川佳治

- ⑨ 今月の歌

「四季の歌」  
 (春を愛する人は～)



- ⑩ 閉会点鐘 会長 伏木 康

## 札幌クラブ 1月事務会

### 1. 2月例会

日時： 2月18日 18:00  
 場所： 北海道YMCA 1012教室  
 卓話： 「ステップⅡ研修報告」  
 工藤ディレクター

Yのスタッフで参加希望者がいれば声をかける

### 2. 2月事務会

2月25日(火)を3月3日(火)に延期する

### 3. 3月プリテン

巻頭言 中田靖泰 聖句 秋葉聡志

### 4. 台中50周年

伏木札幌クラブ会長、宮崎北海道部部長が参加する。(札幌北クラブから森本会員が参加する。)  
 台中への土産代(お菓子、マグネット)  
 1/2程度を札幌クラブから支出する。

### 5. チャリティコンサート

チケットがまだまだ売れていない。  
 事務会出席者にチラシを分配。  
 ブラボー要員の石黒さんに声をかけてほしい。  
 コンサートのなおらいは時計台前の「ラパウザ」  
 で行う。15名程度を伏木が予約する。

### 7. 4月以降の例会テーマ

次回の事務会で討議する。。

### 8. 東日本区大会

6月6日、帯広で行われる東日本区大会の出席申し込みはクラブで取りまとめはせず、各人がそれぞれ行う。

### 9. 室内サッカー大会

日時： 2月23日(日)  
 場所： YMCA 3階体育館  
 柴田、柴田メネットがワイズコーヒーサービス  
 行う。北川がコーヒー粉 200g用意する。  
 伏木は午後から参加する。

当日 8:00 集合 準備 15:00 頃まで  
 お手伝いできる方は短時間でも参加して下さい。

### 10. 水泳大会

日時： 3月1日(日)  
 ワイズコーヒーサービスを行います。アイスコーヒーにします。  
 粉は柴田が用意します。

当日 9:00 集合 準備 12:00 頃まで  
 お手伝いできる方は短時間でも参加して下さい。



## 何故この聖句を 秋葉 聡志

弟子たちの中で、誰が一番偉いのかといった議論が起こった時、イエスが弟子たちに語った言葉です。弟子たちは、イエスを将来的な政治的リーダーとして見ていました。革命が実現した時の自分たちの処遇が気になっていたのです。自己中心的な生き方からの方向転換をイエスは求めています。すべての人に仕えることは、真のキリスト者の生き方です。

## 2020年 北海道部4クラブ合同新年例会 北海道部部长 宮崎善昭



北海道部4クラブの「合同新年例会」が1月12日(日)17:00より札幌北クラブのホストで、レストラン「ケーダッシュ」で行われました。

北見クラブより2名、十勝クラブより5名、札幌クラブより4名、北クラブより7名、合計18名が参加。

開会点鐘に続きワイズソング「いざ立て」斉唱後、「ワイズの信条」が力強く述べられました。

宮崎部長の開会の挨拶があり本日のゲスト山田敏明東日本区理事よりご挨拶をいただきました。中でも6月6日(土)に帯広で開催される第23回東日本区大会への北海道部の参加と協力について要請がありました。北海道部としましても全力で大会をバックアップしていかなければならないと思いました。

このあとは、ピアノとソプラノサクソの演奏があり、リラックスした和やかな雰囲気の中で歓談が行われました。その後、秋葉聡志北海道YMC A総主事よりYMC A報告があり、各クラブ会長よりクラブ報告がありました。

結びは、全員でYMC Aの歌を歌い新しい年とメンバー全員の健康を祝いました。



1 2 3 4  
篆書 籀書 金文 隸書  
書体



写真上：アトラクションのピアノ演奏。右奥はピアノ演奏。鳥塚千穂さん。(東京音大卒。ピアノ教室「ら・クレシェンド」主宰。左手前。サクソで特別出演の佐藤和夫さん。北クラブ会長会長佐藤國彦ワイズの弟さんで、元北クラブ会員です。また篆刻では札幌では著名な方です。ぜひご来店の上作品を御覧下さい。

## 第71回札幌雪まつり 札幌市中央区大通西1~12丁目



写真上：なんだかよく分からない写真で済みません。右下に熊がいます。アイヌの男女、アイヌ文様を見つけて下さい。表題は「ALL IS ONE~世界の始まり・アイヌ物語」です。

札幌の2月と言えば「雪まつり」です。今年直前まで暖冬で雪不足。遠くから雪を運んでくるのに一苦労しました。コロナウイルスで中国人は殆ど見当たらず。札幌のホテルはキャンセル、キャンセルで例年の4割減とのこと。「涼しくてマラソンに最適」やらで夏にはオリンピック・マラソンが来ます。でも、去年の夏は那覇よりも〈勿論東京よりも〉暑かったこともあるのですが、大丈夫でしょうか。それにしてもオリンピック・マラソンだけ札幌に来て、パラリンピック・マラソンは何故東京なんでしょう? 「アスリートの健康を考えて」と言うなら、逆に、オリンピック東京、パラ札幌が本当ではないでしょうか。

YMCAニュース 担当主事 北川 佳治

台中クラブとの思いで40年

① 冬休み特別プログラム（報告）

1月17日（金）で子ども達の冬休み特別プログラムが終了しました。雪不足に悩まされましたがスキーをはじめ、各種スポーツや文教プログラムを通して、たくさんの学びが生まれたシーズンとなりました。

2月からは、春休み特別プログラムおよび新年度プログラムの募集が始まっております。

YMCAは、これからもさまざまなプログラムを通じて子ども達の、知性・精神・身体の調和的成長をサポートしていきます。



② ピンクシャツデー（予告）

2月26日（水）は、YMCA ピンクシャツデーです。ピンクシャツデーは、社会全体がいじめに対して「自分事として」向き合うこと、そして、被害者と加害者以外の立場にいる人が「傍観者にならないこと」が、いじめられている人を救うことになると私たちは考えます。



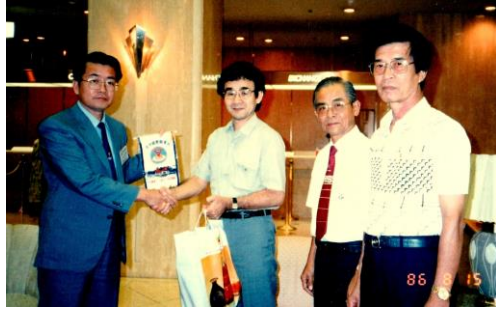
公正で平和な世界の実現を目指すために、私たちは、その歩みを続けます。皆さんも、いじめ問題について一緒に考え、アクションを起こしましょう。

③ YMCA室内サッカー大会（予告）

2月23日（日）に札幌 brunch のサッカー・フットサルメンバーが集い、室内サッカー大会を実施します。

④ Y's ベル杯水泳発表会（予告）

3月1日（日）に札幌 brunch のスイミングメンバーが集い、Y's ベル杯水泳発表会を実施します。



1986年8月15日、東京で姉妹提携。左から、張閩身台中会長 中田札幌会長

1989年、北海道YMCAと一緒に台中を訪れ、大歓迎を受けました。



1989年、台中の1BCの高麗（韓国）、熱海、札幌が台中に集まり、親睦を深めました。写真は高麗クラブ会長と中田札幌クラブ会長。

左下： 台中（中山）公園  
右： 台中孔廟



ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう。
2. 青少年のためにYMCAに尽くそう。
3. 世界的視野を持って、国際親善をはかろう。
4. 義務を果たしてこそ、権利が生ずることを悟ろう。
5. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう。